ふるさとを思い 志をもつ子を育む 中山間地域ふるさと体験活動支援事業(鳥取県鳥取市)

事例の概要(事業名:中山間地域ふるさと体験活動支援事業)

<体験活動で求める5つのキーワード>

鳥取市教育ビジョンのめざす子ども像「ふるさとを思い 志をもつ子」を育成するため、 過疎地域のまちづくり協議会、地元企業、住民の協力のもと、農山村での生活体験を行い、 子どもたちに豊かな人間性や社会性を育むとともに、ふるさとの自然や文化のすばらしさ やそこに暮らす人々の温かさを心の原風景として刻み込むもの。



事例の内容

- ◆事業主体:鳥取市
- ◆事業内容
 - 市内小学生が過疎地域(佐治町)での2泊3日の農山村暮らし体験 を主として、自然や文化、伝統についての体験活動を実施
 - 〇 体験活動に係る宿泊費、体験料等を補助
- ◆体験活動の実施と過疎地域の協力体制

体験活動の実施については、「五しの里さじ地域協議会」及び「株式会社さじ21」が企画した農林家暮らし体験・林業体験・郷土料理作り体験・佐治谷話語り部体験・因州和紙作り体験・魚のつかみ取り体験などを地元住民の協力のもと実施。

- ◆取組経過:平成21年度 市内1小学校でモデル実施 平成22年度 市内2小学校でモデル実施 平成23年度 市内5小学校で実施
- 平成24年度 市内9小学校で実施予定 ◆総事業費:平成23年度 2.5百万円(うち過疎債 2.5百万円)





ポイント

補助による 保護者負担 の軽減 従来、鳥取市以外の 地域及び施設を利 用していた学校が、 佐治地域での体験 活動に切り替える学 校増

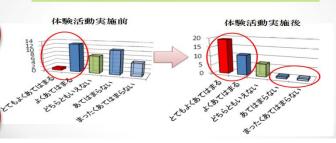
過疎地域 企業や住 民の協力

市内過疎地域の教育資源としての活用が可能

過疎地域 の活性化

ふるさとを思う心の変容

Q. 山間(佐治地域など)にくらす人たちに 関心がありますか。



過疎地域に対する子どもの意識の変容